

幻想綺譚Ⅲ

X-RATED



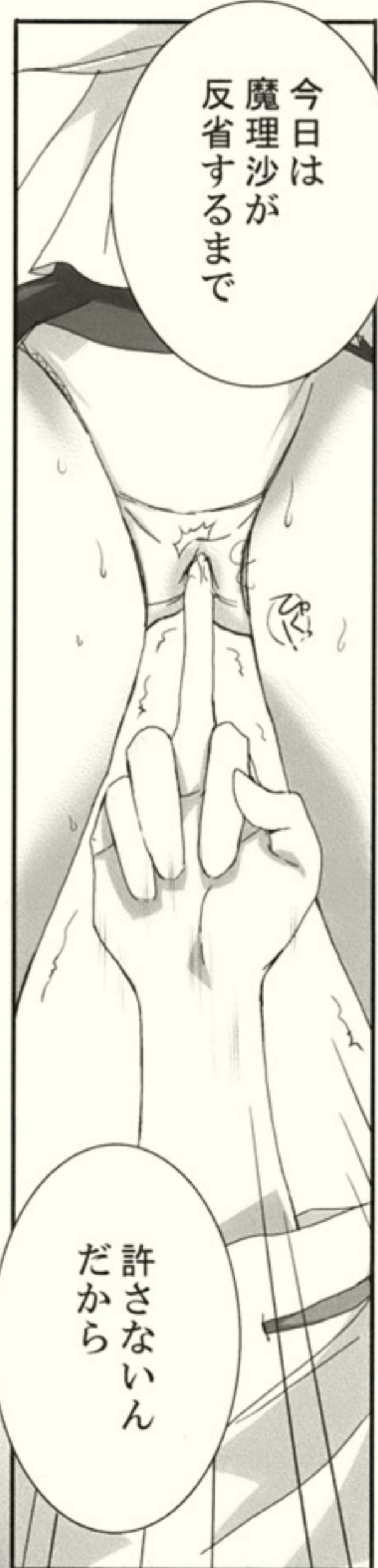


ち…ちよつと  
霊夢…？

冗談だろ…？



覚悟してね



今日は  
魔理沙が  
反省するまで

許さないん  
だから



やだッ  
ちよつとッ!?

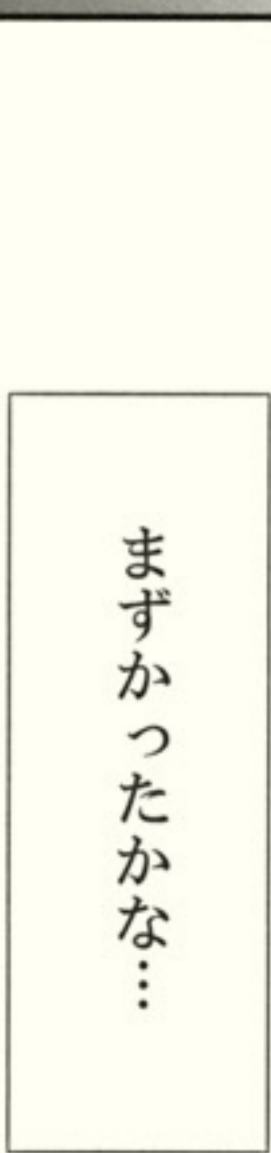
ひゃッ

冗談だと思おう？



きゃあッ!  
!?

さすがに…



まずかったかな…



やだ…  
そんなに見ないで  
んっ…



はっ  
ア  
アリスは  
柔らかいな

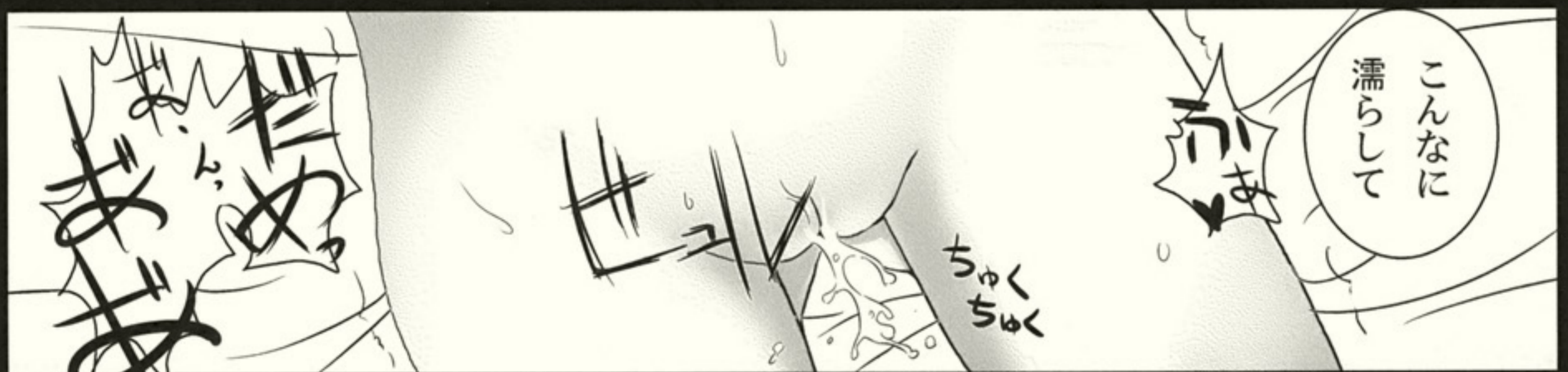


…あ  
…んっ



はっ  
クスッ  
可愛いぜ





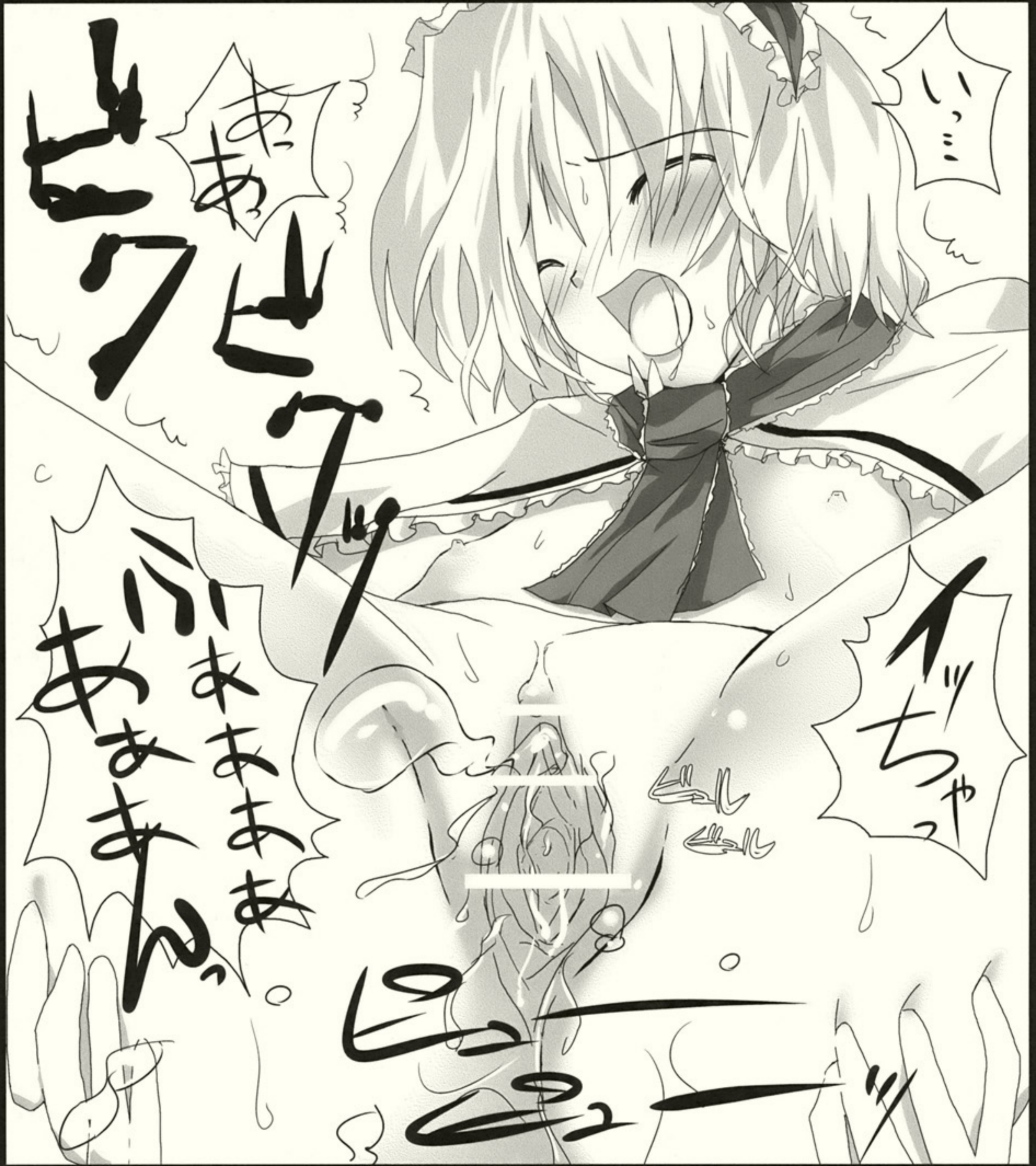
















このまま  
寝ていい？

ダメだと  
言っても  
寝るだろ？

クスッ  
わかってるん  
じゃない



…アリス？

…なんだ  
もう寝たのか



ん…



むう…

ちよつと  
欲求不満だぜ



コンコン



魔理沙アっ  
新酒出来たから  
もってきたわよッ!



新酒が飲みたい  
っていつてたから

持ってきて  
あげただけど



お取り込み中  
悪かったわねッ!!



何を?

ま、  
まって

落ち着け  
霊夢!



…って

ちよつと

れ、  
霊夢ッ!?

あらあら  
お邪魔した  
みたいね



まって  
霊夢ッ!



これあげるから  
二人で飲みなさい  
私は帰るからッ!

ち、  
ちよつと



離してッ

!?



じゃあねッ  
さようならッ!!

おいッ



アッ  
待ってっ

す;



話を  
聞いてくれッ

聞きたくない!

ハッ



嫌ッ

霊夢ッ  
待てって!!



それにッ

ついて  
こないでッ



あれはッ  
そのっ

何ていうかッ



あなたの  
いいわけ  
なんか

聞きたく  
ないッ!!





うおッ!?

キヤッ



きゃッ!?



お願いだからッ

あー  
仕方ないな



早く帰り  
なさいよッ

一人に  
させてッ





なッ?  
!



お  
落ち着け

どうせ

私は下手よ  
悪かったわねっ



あー  
悪かった

何でもするから  
許してくれ



何で私だけじゃ  
ダメなのッ!!

あの子とするのが  
そんなにいいのッ!?

本当に…？

…じゃあ

……まあ  
確かに

何で私は  
縛られて

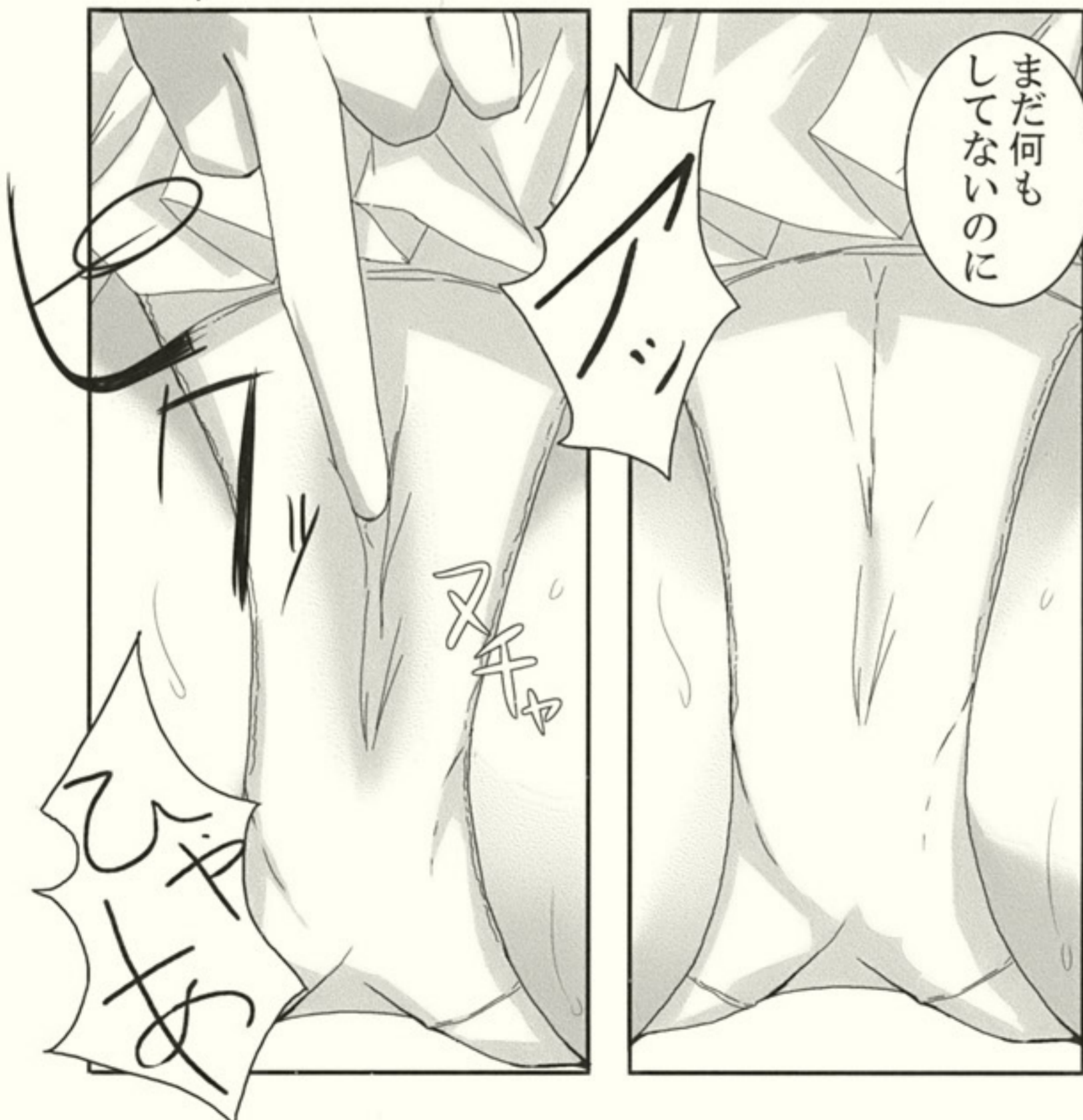
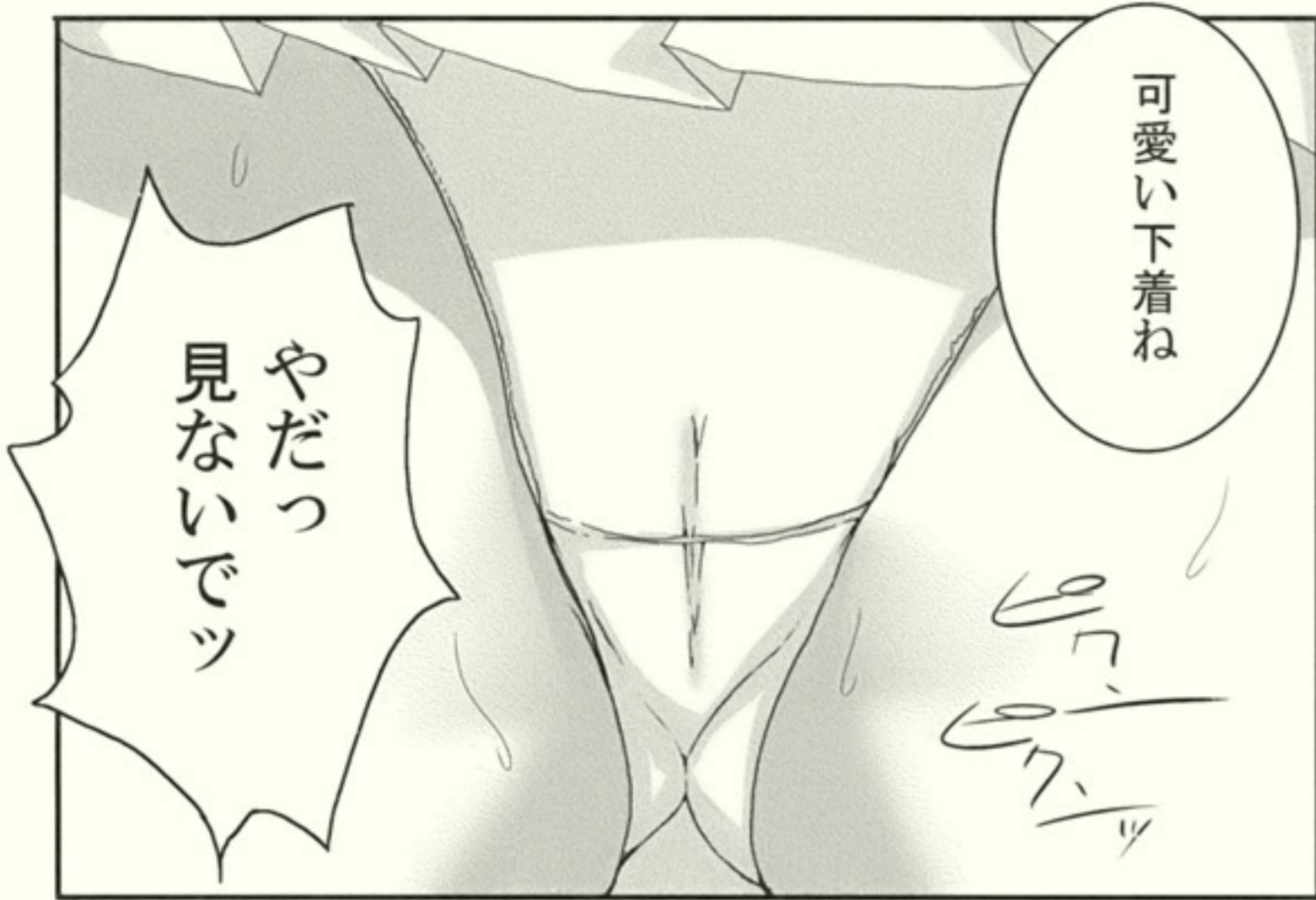
しかも  
吊るされて  
るんだ？

何でって…？

何でもするとは  
言ったけれど

だって

お仕置き  
するんだもの



吊ったままじゃ  
しにくいから  
降ろしてあげる

じゃあ  
この手も解いて  
くれよ

手はダメ  
下着は汚れるから  
脱がしてあげる

そんな…

下着返して…ッ

あッ  
ちよつとッ

やだッ

嫌がってるわりには  
ココをこんなにして

ちよと  
待…

フポ  
フポ

ん  
ん

ん  
ん

ん

ん  
ん



今日は感じ  
やすいのね  
さっきまであの子  
としてたから？

霊夢ッ  
私もう…  
ひゃんっ



こっちも  
可愛がって  
あげないとね









ハハハハ  
ニハハハ  
ニハハハ

ア  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ  
ニハハハ  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ  
ニハハハ  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ

ニハハハ  
ニハハハ



——  
魔理沙？

ねえ魔理沙  
怒ってる？

お茶淹れて  
あげるから  
機嫌直してよ

縛ってるなんて  
お前がそんなヤツ  
とわかわなかつたぜ

だって  
縛った方が  
雰囲気出る  
かと思っ

へえ  
じゃあお前は  
縛られると  
雰囲気出るんだ

だったら…

え  
!?

ちよつと

じゃあ  
その雰囲気とやらを  
見せてもらうことに  
するぜ！

いやッ  
ちよつと！  
ま、魔理沙ッ

おお？  
もう湿ってる  
じゃないか  
効果抜群だな

そ、それは  
違うわよッ  
んんっ

ちやんとお仕置き  
してやるぜ  
さっきみたいにな！

えッ  
きゃーッ！

■ あとがき

こんにちは、六堂です。  
この本を手にとっていただき、ありがとうございます。

今回はマリアリとレイマリを描いてみたいなあと思って描いたんですが、さすがにちょっと詰め込みすぎたかなと…  
もっと考えてから描くべきでした、反省。

前回は大概ギリギリでしたが、今回はそれを大幅に上回るギリギリでした。まさか、原稿中にHDがクラッシュしてデータが飛ぶなんて…。°(ノ口')°。パソコンで描いてるので、こうなるともうどうしようもありません。描き直しやOSの再インストールでだいぶ時間が削られて、間に合う見込みも無くなり、もう本当に新刊落とそうかなと悩みました。

そんな中、助けて下さった、  
お湯さん、さとうきびさん、70さん、別地さん、  
御影石材さん、本当にありがとうございました。

皆さんの協力がなかったら、  
この本は出来てませんでした。  
また今度一緒に飲みに行きま  
しょう。°(ノ口')°。

次の本はまだ何も考えてないん  
ですが、また何かは出したいな  
と思っています。

それでは、また！

06.12 某日  
六堂 犬彦





実は起きてたアリスさん

■ 発行日 20061231

■ 発行 231179=ROCK

発行者 六堂 犬彦 (Rikudo Inuhiko)

連絡先 <http://231179rock.sakura.ne.jp/>  
[231179-rock@goo.jp](mailto:231179-rock@goo.jp)

■ 印刷所 HOPE21

□ 18歳未満閲覧禁止

□ 禁無断転載・複写



**231179=ROCK**